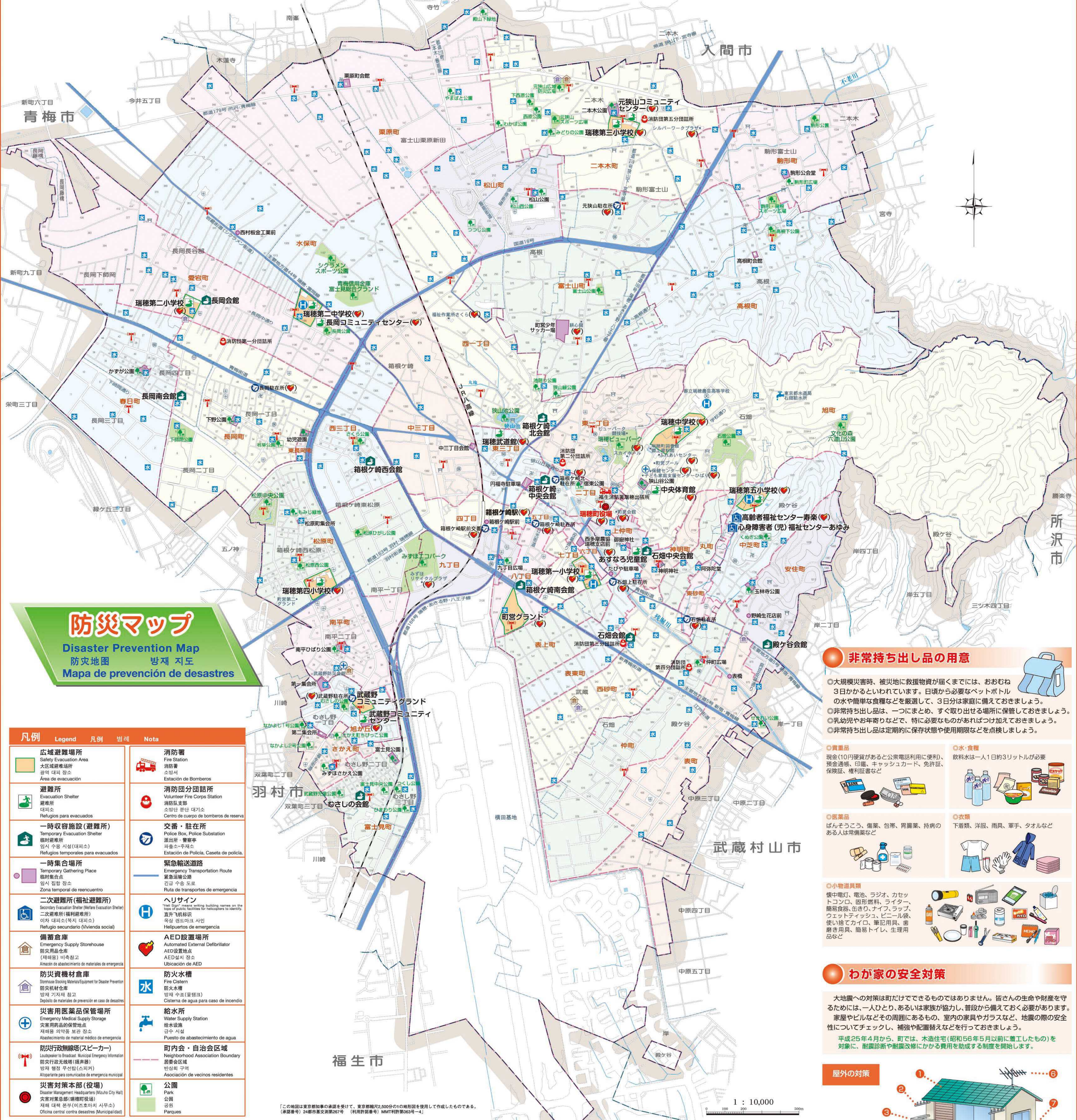




震度と揺れ等の状況(概要)

地震が起きたら、緊急地震速報を見聞きしたら、あわてず、まず身の安全を!!

4

震度4

- ほとんどの人が驚く。
- 棚にある食器類や本などが落ちることがある。
- 座席の悪い揺れ物が、倒れることがある。

5弱

震度5弱

- 大半の人が、恐怖を覚え、物につままりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

5強

震度5強

- 物につまもらないで歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本が落ちることが多い。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が倒れることがある。

6弱

震度6弱

- 立てていることが困難になる。
- 固定していない家具の半分が移動し、倒れるものもある。
- ドアが開かなくなることもある。
- 車のガラスや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建築物は、瓦が落下したり、建物が傾いたことがある。倒れるものもある。

6強

震度6強

- はね飛ばしと動くことがある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多い。
- 耐震性の低い木造建築物は、傾くものや、倒れるものが多い。
- 大きな揺れ割れが生じたり、大規模な地すべりや山の崩壊が発生することがある。

7

震度7

- 耐震性の低い木造建築物は、傾くものや、倒れるものが多い。
- 耐震性の高い木造建築物は、傾くものや、倒れるものが多い。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多い。

指定避難場所等一覧

● 広域避難場所…延焼火災やその他の危険から避難者の生命を保護するための広い場所。			
施設名	所在地	収容人員	避難対象地区
第一小学校	箱根ヶ崎2287	5,700	西砂町、表東町、表上町、東三丁目、五丁目、六丁目、七丁目
第二小学校	長岡長谷部250	9,800	長岡町、春日町、愛宕町、水保町
第三小学校	二本木670	9,800	西三丁目、松原町
第四小学校	箱根ヶ崎西松原2-1	10,000	安住町、表町、仲町、中芝町、東砂町、丸町、神明町
第五小学校	石畑1961-1	20,200	上竹町、旭町、東一丁目、二丁目
瑞穂中学校	箱根ヶ崎1172	10,700	西一丁目、中三丁目、東長岡町
瑞穂第二小学校	箱根ヶ崎2189	10,700	四丁目、八丁目、九丁目
町営グラウンド	むさし野1-5	5,100	旭が丘自治会、さかえ町、富士見町、南平町
武蔵野コミュニティランド	むさし野1-5	5,100	旭が丘自治会、さかえ町、富士見町、南平町

● 避難所…災害により家屋に被害を受け、又は現在被害を受けるおそれのある住民を一時的に受け入れ、保護するための施設。			
施設名	所在地	トイレ箇所	避難対象地区
第一小学校	箱根ヶ崎2287	26	石畑、箱根ヶ崎地区
第二小学校	長岡長谷部250	16	長岡地区
第三小学校	二本木670	20	元狹山地区
第四小学校	箱根ヶ崎西松原2-1	26	箱根ヶ崎、武蔵野地区
第五小学校	石畑1160	21	殿ヶ谷、石畑地区
瑞穂中学校	石畑1961-1	26	石畑、箱根ヶ崎地区
瑞穂第二小学校	箱根ヶ崎1172	17	箱根ヶ崎、長岡地区
中央体育館	石畑1989	4	石畑地区
瑞穂武道館	箱根ヶ崎519	3	箱根ヶ崎地区
あすなろ児童館	石畑1837	6	石畑地区
武蔵野コミュニティセンター	むさし野1-5	5	武蔵野地区
元狹山コミュニティセンター	二本木673-1	6	元狹山地区
長岡コミュニティセンター	箱根ヶ崎1180	6	箱根ヶ崎、長岡地区

● 一時収容施設(避難所)…帰宅が可能なまで待機する場所がない帰宅困難者を一時的に受け入れ、保護するための施設。			
名 称	所在地	トイレ箇所	避難対象地区
殿ヶ谷会館	殿ヶ谷988	4	殿ヶ谷地区
石畑会館	石畑211	4	石畑地区
石畑中央会館	石畑1837	2	石畑地区
箱根ヶ崎北会館	箱根ヶ崎2	4	箱根ヶ崎地区
箱根ヶ崎中央会館	箱根ヶ崎127	4	箱根ヶ崎地区
箱根ヶ崎南会館	武蔵3	4	箱根ヶ崎地区
箱根ヶ崎西会館	箱根ヶ崎東松原16-3	5	箱根ヶ崎地区
長岡会館	長岡長谷部248	2	長岡地区
長岡南会館	長岡4-6-4	4	長岡地区
むさしの会館	むさし野12-6	4	武蔵野地区

● 二次避難所(福祉避難所)…災害により自宅や避難所での生活が困難である災害時要援護者などに対し、医療や介護など必要なサービスを提供する施設。	
名 称	所在地
瑞穂町高齢者福祉センター「寿楽」	殿ヶ谷1106
瑞穂町心身障害者(児)福祉センター「あゆみ」	石畑2193

非常持ち出し品の用意

大規模災害時、被災地に救援物資が届くまでには、おおむね3日かかるといわれています。日頃から必要なペットボトルの水や簡単な食糧などを厳選して、3日分は家庭に備えておきましょう。

●非常持ち出し品は、一つにまとめ、すぐ取り出せる場所に保管しておきましょう。

●乳幼児やお年寄りなどで、特に必要なものがあればつけ加えておきましょう。

●非常持ち出し品は定期的な保存状態や使用期限などを点検しましょう。

- 貴重品
現金(10円硬貨があると家電店利用に便利)、預金通帳、印鑑、キャッシュカード、免許証、保険証、権利関係書など
- 水・食糧
飲料水は一人1日約3リットルが必要
缶詰、乾パン、インスタント食品など
- 医薬品
ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、持病のある人は常備薬など
- 衣類
下着類、洋服、雨具、軍手、タオルなど
- 小物道具類
懐中電灯、電池、ラジオ、カセットコンロ、固形燃料、ライター、簡易食器、缶切り、ナイフ、ラップ、ウェットティッシュ、ビニール袋、使い捨てカイロ、筆記用具、歯磨き用具、簡易トイレ、生理用品など

わが家の安全対策

大地震への対策は町だけでできるものではありません。皆さんの生命や財産を守るためには、一人ひとり、あるいは家族が協力し、普段から備えておく必要があります。家屋やビルなどその周囲にあるもの、室内の家具やガラスなど、地震の際の安全性についてチェックし、補強や配置替えなどを行っていきましょう。

平成25年4月から、町では、木造住宅(昭和56年5月以前に着工したもの)を対象に、耐震診断や耐震改修にかかる費用を助成する制度を開始します。

屋外の対策

- 1 屋根瓦やトタン屋根に破損や腐食箇所はないか。
- 2 ベランダにある植木鉢や物干し竿など、落下するおそれはないか注意する。
- 3 ベランダの手すりが壊れていたら修理する。
- 4 ブロック塀にはしっかり鉄筋が入っているか。破損箇所はないか。
- 5 道路や出入口には、脱出時の妨げにならないよう、自転車・ベビーカー・ショッピングカートなどは置かない。
- 6 アンテナはしっかり固定する。
- 7 車や基礎のひび割れ、腐ったり、シロアリに食われている箇所はないか確認し、必要があれば修理する。
- 8 ガスコンベは薪でしっかり固定する。鉄柵はスリ止めマットに束せる。

屋内の対策

- 1 家具は固定し、上には重いものや危険なもの(ガラスケース等)を置かない。
- 2 棚から食器などが飛び出さないように留め金で固定する。
- 3 ティーなど低いところに置き、倒れないようにチェアなどで固定する。物を上に置かない。
- 4 ガラスの破片によるけがを防止するため、スリッパなどの室内履きを身近に用意しておく。
- 5 家具や食器類は、前面に板などを差込み壁にもたれかからせるようにする。
- 6 照明は3箇所で留める。
- 7 窓などの板ガラスには、飛散防止フィルムを全面に(必ずサッシまで)貼る。
- 8 火災予防として・・・
*ストーブは簡便自動消火機能付きにし、こまめに薪をとりかえる。
*使用時は、カーテン等燃えやすいものの近くに置かない。
*カーテンは防火処理を施したものに。
*いざというときのため消火器などを用意しておく。